

【医薬部外品】男性向けデリケートゾーン用ソープ
「TENGA MEN'S WASH FOAM TYPE」が9月10日(木)に発売！
有効成分配合の弱酸性ソープでやさしくニオイの元を殺菌※1

〈意識調査〉20～40代男性 400名の約8割が感じたことがある不快感

株式会社TENGA（東京都中央区／代表取締役社長 松本光一）は、2026年9月10日(木)より、**医薬部外品の弱酸性ソープ「TENGA MEN'S WASH FOAM TYPE」**を発売いたします。フェムケアブランド「iroha INTIMATE CARE」で培った洗浄ケアの知見を活かし、TENGA初の男性向けデリケートゾーンケアアイテムとして開発しました。ニオイの元となる原因菌を殺菌※1するほか、肌荒れを防ぐ抗炎症作用※2が認められた有効成分を配合。きめ細かい泡で、やさしく洗い上げます。

ブランドサイト製品ページ: <https://www.tenga.co.jp/products/vio-care/tenga-mens-wash/>



なぜ、ボディソープではなく、専用ソープで洗う必要があるのか？

男性のデリケートゾーンは、汗や皮脂だけではなく、尿や精液、恥垢（スメグマ）といったさまざまな「タンパク質汚れ」が複雑に溜まりやすく、また男性器の周辺（太ももの付け根や睾丸のまわり）は、ワキの下などと同じ「アポクリン汗腺」が多く存在する部位です。その一方で、デリケートゾーンの皮膚はまぶたと同じくらい薄く、非常に繊細です。洗浄力の強いアルカリ性のボディソープなどでゴシゴシと洗うと、肌の潤いを保つバリア機能※3まで壊してしまい、乾燥によるかゆみや、それを補おうとする過剰な皮脂分泌（＝ニオイの元）を招くこともあるため、注意が必要です。

製品詳細

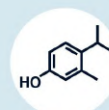
「TENGA MEN'S WASH」は、素肌と同じ弱酸性（pH5.0～6.0）のやさしい洗浄成分に、ニオイの元となる原因菌を殺菌する「イソプロピルメチルフェノール」と、肌荒れを防ぐ抗炎症作用が認められた「グリチルリチン酸ジカリウム」の有効成分をW配合した、【医薬部外品】のデリケートゾーン用ソープです。3点メッシュ構造のボトルを採用することで、濃密な泡が素早く立ち、肌にやさしく時短で洗うことができます。

※1 有効成分：イソプロピルメチルフェノール ※2 有効成分：グリチルリチン酸ジカリウム

※3 角質層のこと

医薬部外品認定

2つの有効成分を配合し、デリケートゾーンのニオイ・ムレの原因をきめの細かい泡でしっかり洗い流す！



イソプロピルメチルフェノール
低刺激でありながら広範囲に作用し、高い殺菌力を有しています。



グリチルリチン酸ジカリウム
抗炎症作用により、肌荒れ防止有効成分として承認されています。

またベルガモット果実油・レモン果皮油・ライム油のシトラス系天然精油を配合した、心地良く爽やかな「フレッシュシトラスの香り」を採用。汗ばむ夏の時期はもちろん、衣服でムレやすい秋冬など、一年を通して男性のデリケートゾーンを清潔で健やかに保ちます。



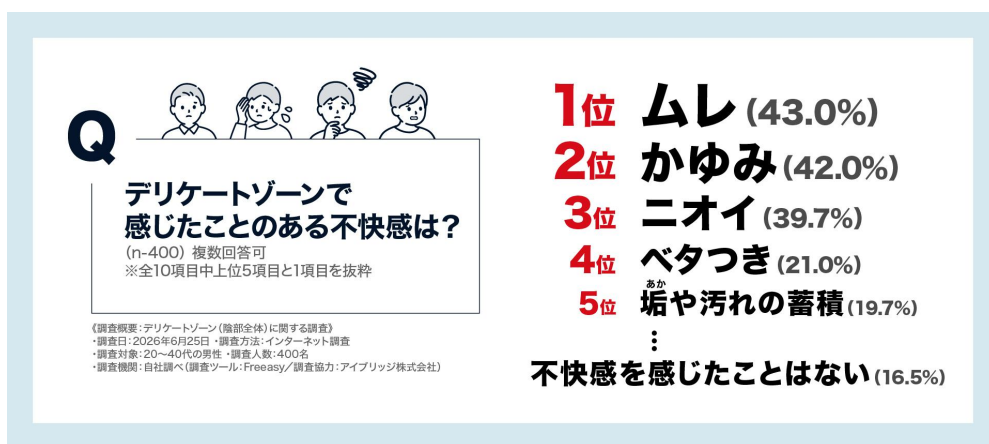
- ・商品名：TENGA MEN'S WASH FOAM TYPE【医薬部外品】
- ・香り：フレッシュシトラスの香り
- ・容量：150ml ・使用量の目安：1回のご使用につき、2～3プッシュ
※ワンプッシュで約1mL ※約50～75回使用可能
- ・価格：¥1,760（税込） ・発売日：2026年9月10日（木）
- ・販売場所：ドラッグストア、TENGA公式オンラインストア、Amazon（TENGA公式ショップ）、TENGA常設店（TENGA LAND/TENGA STORE TOKYO）、ZOZOTOWN（TENGA）、全国のTENGA取扱店やバラエティショップなど

【意識調査】20～40代男性400名に聞いた、デリケートゾーン事情。約8割の男性が感じる不快感

近年、男性の間でも「メンズ美容」への関心が高まるなか、デリケートゾーンにおいても、VIO脱毛をはじめとするケアへの注目が高まりつつあります。しかし一方で、個々の男性が抱えるデリケートゾーンのリアルな悩みや不安については、公の場で語られる機会は少なく、その実態はあまり知られていません。そこで今回、20代から40代の男性400名を対象に、デリケートゾーンに関する意識調査を実施しました。調査の結果、多くの男性が抱える「隠れた不快感」や、周囲には相談しづらいという心理的なハードルが浮き彫りになりました。

｜デリケートゾーンの三大不快感は「ムレ」「ニオイ」「かゆみ」

「デリケートゾーンに不快感を感じることはありますか？」という問いに対し、寄せられた回答をランキング化したところ、三大不快感は「ムレ」「かゆみ」「ニオイ」となり、約8割の男性※はデリケートゾーンに何かしらの不快感を感じたことがあることがわかりました。 ※「不快感を感じたことはない（16.5%）」に対して



下着やズボンに長時間覆われているデリケートゾーンは、汗や湿気がこもりやすく、特に夏場や運動後、またデスクワークが続く際などに不快感を感じやすくなります。

｜「自分は臭っているかも？」6割以上が抱えるニオイへの不安

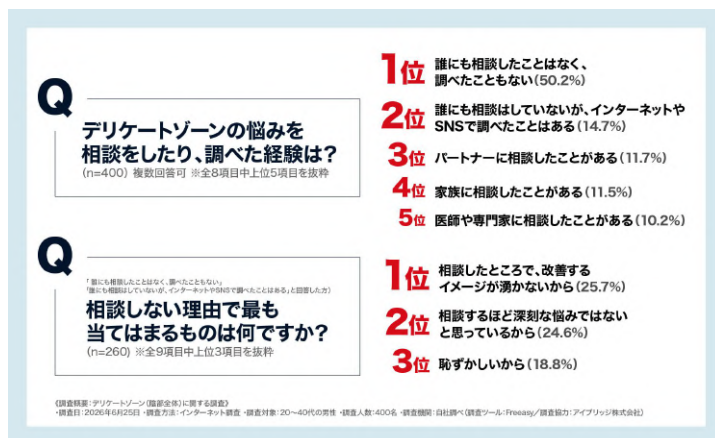
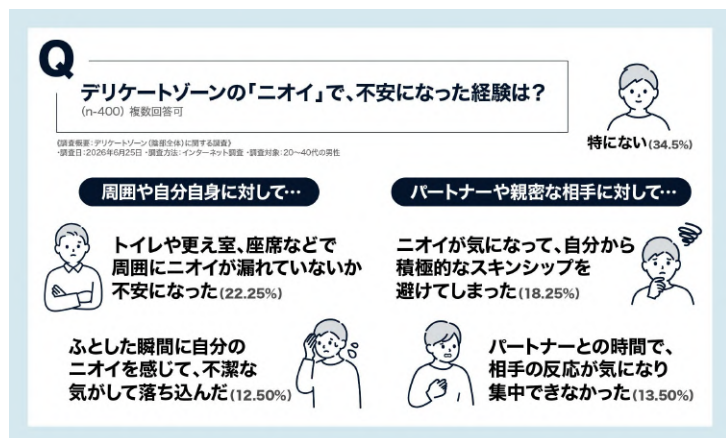
さらに「自分のデリケートゾーンのニオイが気になったり、不安になったりしたことはありますか？」という質問に対し、**6割以上の男性※**が何かしらのシーンでニオイによる不安な経験をしていました。デリケートゾーンのニオイは、単なる清潔感の問題に留まらず、自分への自信の喪失や、パートナーをはじめとする親密な相手とのコミュニケーションにも影響を及ぼす可能性があることがわかりました。 ※「特にない（34.5%）」に対して

相談できない男性たち。「恥ずかしさ」も壁に

これほど多くの男性が潜在的な悩みを抱えている一方で、「誰かに相談したことがあるか」という問いに対しては、**約半数の男性が、解決に向けた行動には至っていない実態**が浮き彫りになりました。

その理由としては、「相談したところで改善するイメージが湧かない」「相談するほど深刻な悩みではない」といった声が目立ちました。

またデリケートな部位のことだけに、「恥ずかしいから」といった声も上がり、パートナーや家族であっても話題に出すこと自体に抵抗があるようです。



今回の調査結果から、20~40代の男性にとってデリケートゾーンの不快感や悩みは決して特殊なものではなく、**誰もが直面しうる「日常的な課題」**であることがわかりました。「ムレ」や「ニオイ」を放置することは、皮膚トラブルの原因になるだけでなく、精神的なストレスにもなります。

デリケートゾーンケアは、もはや特別なことではなく、自分自身を快適に保ち、周囲への配慮を欠かさないための「新・エチケット」です。

当社のデリケートゾーンケアアイテムの展開



当社が展開する、フェムケアブランド「iroha INTIMATE CARE」では、2017年より女性用デリケートゾーン用ソープを展開してまいりました。そのなかでも「iroha INTIMATE WASH【FOAM TYPE】」シリーズは、累計出荷数360万本※4を突破する人気アイテムです。特に同シリーズの「iroha INTIMATE WASH【FOAM TYPE】ベルガモットとビターオレンジの香り」は、「@cosmeベストコスメアワード2025 デリケートゾーンケア部門」にて殿堂入りを果たしました。この長年培った知見を生かし、新たに男性向けとして、医薬部外品の弱酸性デリケートゾーン用ソープ「TENGA MEN'S WASH FOAM TYPE」を発売いたします。

※4 2020年3月~2026年6月の国内外の当社累計出荷数ベース

【iroha INTIMATE CAREブランドサイト】：https://iroha.com/products/iic_brand/

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社TENGA 広報担当: 橘 涼太 (tachibana@tenga.co.jp)

電話番号: 03-6228-2590

画像ダウンロード: https://drive.google.com/drive/folders/1E9jiGihxltFEzMVk_ZaKvp2TQPrCf0tM?usp=sharing